

JIS A 5536

F★★★★★

JAIA 4VOC基準適合

ビニル床材用 スーパーウレタック

軟質塩ビシートや人工芝などを施工するのに適しています。多少湿気のある床や開放廊下にも施工できるウレタン樹脂系の耐水形接着剤です。



ウレタン樹脂系接着剤

化学反応形溶剤タイプ

危険物第四類第一石油類 危険等級Ⅱ

容量	包装形態	梱包単位
16kg	缶	1 (コテ付)
5kg	缶	4 (コテ付)

用 途

適用箇所	屋外及び屋内の床面
適用下地	コンクリート、モルタル、木質系
適用仕上げ材	<ul style="list-style-type: none"> ・コンポジションビニル床タイル ・複層ビニル床タイル (ホモジニアスピニル床タイル) ・複層ビニル床シート ・人工芝

選択上の注意事項

- ・スーパーウレタックは指定用途の組み合わせ以外には使用しないで下さい。
- ・接着施工する前に、床材の欠損や反りのある物は使用しないで下さい。

標準使用量

300~400g / m ²	2.5~3.3m ² / kg
---------------------------	----------------------------

性 質

外 観	灰色 粘稠液	
主 成 分	ウレタン樹脂	
	待ち時間	張付け可能時間
5℃	20~30分	60分以内
23℃	10~20分	50分以内
35℃	約10分	40分以内

使用方法

【下地の確認】

●モルタル下地の場合
下地は、平坦・平滑に仕上げ、施工後2週間(冬期は4週間)以上養生し、よく乾燥していることを確認します。

●ボード類下地の場合
タフミのない厚手の材料を使用し、目違いや目地あきのない下地とします。

【下地の調整及び清掃】

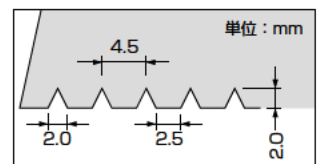
- 1.モルタル下地に凸部がある場合は、サンダー掛けやケレン処理により平滑にします。また、凹部がある場合は、下地補修材(リフロアFなど)で平滑にします。
- 2.モルタル下地のもろい部分やレイタンスは必ず取り除いてから下地補修材(リフロアFなど)で平滑に仕上げます。
- 3.下地面及び床材のゴミ・ホコリ・油分・錆・塗料などは接着不良の原因となりますので取り除きます。
- 4.下地に浮き水がある場合は拭き取り、乾燥させます。

【床材の確認】

床材の柄違いを確認し、欠損や反りのある物は取り除きます。

【接着剤の塗布】

規定のクシ目ゴテ(右図)を使用して、塗り溜りができないように接着剤を均一に塗布します。



チェック：・人工芝など裏

面の凹凸が大きい材料を施工する場合は、クシ目の高いゴテを使用して下さい。

- ・一回の塗布面積は、張付け可能時間内に張り終える面積として下さい。

【床材の張り付け】

接着剤塗布後、待ち時間を取ります。その後床材を張り始め張付け可能時間以内に張り終えます。ガス膨れが生じた時は千枚通しで丁寧にエアー抜きを行います。

チェック：・待ち時間及び張付け可能時間は環境により異なります。

- ・床材に接着剤がついた場合は、接着剤が硬化する前にウエスで拭き取って下さい。

- ・床材の張り込みに関しては床材メーカーの「施工要領」「注意事項」に留意して下さい。

【圧 着】

床材の張り付け後、ローラーやハンドローラーなどでよく圧着します。1~2時間後に再度圧着します。

チェック：床材に浮きが認められる時は、接着剤が硬化するまで砂袋などを置いて養生します。

【養 生】

床材張り付け後、接着剤が硬化するまで(夏期24時間以上、冬期48時間以上)養生します。また、養生期間中は歩行や重量物の運搬をしないで下さい。

スーパーウレタック

施工上の注意事項

- 開缶時に上澄み液がある場合は、缶内で上下によく混合してからご使用下さい。
- 容器から出した接着剤を容器に戻さないで下さい。
- 指定用途以外には、絶対に使用しないで下さい。
- 品種の異なる接着剤や溶剤と併用・混合しないで下さい。
- 5～35℃の環境で使用・保管して下さい。
- 取り扱い場所及び作業場所は、換気を行って下さい。
(施工中は窓を開け、施工後も日中は10日間前後、常に窓を開ける)
- 施工場所により周辺への溶剤臭気の拡散に注意し、必要に応じて周辺住民へ事前に連絡して下さい。
- 引火性のある成分を含んでいます。使用時・取り扱い場所は火気厳禁とし「火気厳禁」「立ち入り禁止」の表示を行って下さい。
- 保管・使用時は「消防法」や「労働安全衛生法」などに従って下さい。
- 使用時には必要に応じて保護具を着用して下さい。
- 一度開封した接着剤は、できるだけ早く使い切って下さい。(数日で硬化します)
- 直射日光の当たらない屋内に場所を定めて保管して下さい。

取り扱い上の注意事項

スーパーウレタックを取り扱う時は、以下の項目を守って下さい。

- 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- 使用後や休憩前には、手洗い・ウガイをして下さい。
- 使用中に身体に異常を感じた時には、直ちに使用を止め、換気のよい場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 目に入った時は直ちに清水で洗い流した後、医師の診断を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ時は直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 皮フや衣服に付いた時は洗い落して下さい。
- 誤飲防止と食品への混入を避けるために、保管場所は食品と区別して下さい。
- 使用済み容器などは、許可を受けた産業廃棄物処理業者へ処分を委託して下さい。
- 河川・湖沼・下水道などへ流入させないで下さい。
- ご不明な点は、当社営業担当にお問い合わせ頂くか、安全データシート(SDS)をご参照下さい。
- スーパーウレタックをご使用になる前には、商品容器の表示事項をよくお読み下さい。

■警告及び注意



引火性あり 有害性あり 火気厳禁 吸入注意

- 掲載商品の一部内容を、品種の新設・改良・廃止などにより予告なしに変更する場合があります。
- 本カタログの記載内容は、当社技術開発センターの資料を基に作成し、充分信頼し得るものと確信しております。しかし、現場施工においては、施工箇所の環境・使用材料・施工条件などが異なるため、全ての条件を満足するものではありません。確実な施工を行うためにも、施工前に確認試験をされますようお願いいたします。

株式会社 **タイルメント** 本社営業本部 / 〒453-0067 名古屋市中村区宿跡町1-58 TEL: 052-412-7321 FAX: 052-412-8900

東京支店 TEL: 03-3616-2201 FAX: 03-3616-3711	名古屋支店 TEL: 052-411-3511 FAX: 052-411-3516	仙台営業所 TEL: 022-262-5751 FAX: 022-262-5753	広島営業所 TEL: 082-231-1200 FAX: 082-231-7666	北陸出張所 TEL: 076-237-7480 FAX: 076-237-6478	大垣工場 TEL: 0584-89-2225 FAX: 0584-89-2090
大阪支店 TEL: 06-6386-6141 FAX: 06-6386-6146	札幌営業所 TEL: 011-717-5216 FAX: 011-717-5217	横浜営業所 TEL: 045-242-7441 FAX: 045-242-8136	福岡営業所 TEL: 092-451-6503 FAX: 092-481-0621		技術開発センター FAX: 0584-87-0010

タイルメント ホームページアドレス <http://www.tilement.co.jp>

関連企業

◆株式会社イズカ・タイルメント ◆TILEMENT (THAILAND) CORPORATION, L.TD.

1612Mac05